



令和2年度

# 生徒募集要項

- ・一般募集
- ・帰国生徒特別選抜による募集
- ・外国人特別選抜による募集

埼玉県立岩槻高等学校

〒339-0043

埼玉県さいたま市岩槻区城南1丁目3番38号

TEL 048-798-7171

FAX 048-791-1500

# 一般募集

## 1 一般募集を実施する学科及び一般募集の人員

- (1) 全日制の課程 普通科 及び 国際文化科(共に男女共学)
- (2) 普通科 募集人員(280名)
- 国際文化科 募集人員(40名)

## 2 出願資格

次の(1)、(2)、(3)までのいずれかの条件を満たし、かつ(4)又は(5)に該当する者とする。

- (1) 令和2年3月31日までに中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者。
- (2) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者、又は中等教育学校の前期課程を修了した者。
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当する者)。
- (4) 原則として保護者とともに県内に居住している者。
- (5) 「隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定」及び「隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定第5条の規定に基づく令和2年度細部協定書」により出願資格を有する者。

## 3 通学区域

- (1) 普通科 埼玉県全域
- (2) 国際文化科 埼玉県全域

## 4 出願手続

### (1) 出願書類

- ア 入学願書、受検票
- イ 入学選考手数料

(7) 本校への志願者は、入学選考手数料(2,200円)として、「入学願書」の所定の位置に埼玉県収入証紙を貼って、消印しないで提出すること。

(イ) 一度納入した入学選考手数料は返還しない。

### ウ 調査書

災害等やむを得ない事由で、所定の調査書を提出できないときは、その事由を記して、これに代わる参考となる資料を提出することができる。

### エ 学習の記録等学年内評価分布表及び学習の記録等一覧表

過年度の卒業生が出願する場合及び隣接県の隣接学区以外の県外中学校から出願する場合は、提出する必要はない。

オ 提出した書類は、特に定めのある場合を除き返却しない。

### (2) 出願書類の提出方法

#### ア 志願者が提出するもの

	郵送する場合	持参する場合
提出書類	入学願書、受検票、調査書を同封する。	入学願書、受検票、調査書を同時に提出する。
提出期間及び受付時間	令和2年2月14日(金)を配達指定日とすること。	令和2年2月17日(月) 午前9時から正午まで及び 午後1時から午後4時30分まで 2月18日(火) 午前9時から正午まで

提出先	埼玉県立岩槻高等学校 〒339-0043 さいたま市岩槻区城南1-3-38	
提出方法	「簡易書留」等、配達記録が残る扱いとし、封筒の表には「入学願書等在中」と朱書きすること。 受検票の裏面に返信先の「郵便番号」「住所」「氏名」を記入し、必要額の切手を貼ること。 この他に定められた提出書類がある場合は、同時に提出すること。	窓口を持参する。 この他に定められた提出書類がある場合は、同時に提出すること。
受検票の交付	「受検票」を2月17日(月)までに投函する。	「入学願書」等を受理した後、「受検票」を交付する。

イ 出身中学校長(在学中学校長を含む。以下同じ。)が提出するもの

	郵送する場合	持参する場合
提出書類	学習の記録等学年内評価分布表及び学習の記録等一覧表	
提出期間及び受付時間	令和2年2月14日(金)を配達指定日とすること。	令和2年2月17日(月) 午前9時から正午まで及び 午後1時から午後4時30分まで 2月18日(火) 午前9時から正午まで
提出先	本校及び高校教育指導課	
提出方法	「簡易書留」等、配達記録が残る扱いとし、封筒の表には「学習の記録等一覧表等在中」と朱書きすること。  (高校教育指導課郵送先) 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課長	直接持参する。

## 5 併願

県公立高等学校及び県立特別支援学校2校以上に「入学願書」を提出することはできない。

## 6 不登校の生徒などを対象とした特別な選抜(出願手続)

不登校の生徒などを対象とした特別な選抜を希望する者は、「自己申告書」を在学中学校長を経て、入学願書とともに、本校校長に提出すること。

「入学願書」の記入にあたっては、「特別選抜に関する申告欄」の「不登校の生徒などを対象とした特別な選抜」に○を付すこと。

## 7 第2志望

- (1) 「普通科」と「国際文化科」との間での第2志望を認める。
- (2) 第2志望を希望する場合の「入学願書」の記入にあたっては、「第2志望に関する申告欄」の「あり」の欄に○を付し、志望する学科名を記入すること。第2志望を希望しない場合は「なし」の欄に○を付すこと。

## 8 志願先変更

### (1) 期間

志願者は、次の期間内に1回に限り、志願先を変更することができる。ただし、一般募集による入学者選抜に出願した者については、帰国生徒特別選抜 又は外国人特別選抜の出願資格を有する者であっても、帰国生徒特別選抜 又は外国人特別選抜へ志願先変更をすることはできない。

変更期間	令和2年2月20日(木)から2月21日(金)まで
受付時間	2月20日(木)は、午前9時から正午まで及び 午後1時から午後4時30分まで 2月21日(金)は、午前9時から正午まで及び 午後1時から午後4時までとする。

### (2) 手続

志願先変更を希望する者は、出身中学校長を経て、「志願先変更願」及び受検票を、先に出願した高等学校長に提出し、「志願先変更証明書」の交付を受けた後、新たに出願手続をとること。ただし、上記(1)の期間内に手続きを完了させること。

なお、志願先変更の手続は、郵送によることはできない。

#### ア 入学選考手数料

(ア) 同一課程において県立高等学校から他の県立高等学校に志願先を変更する場合は、改めて納入する必要はない。

(イ) 定時制の課程から全日制の課程に志願先を変更する場合は、入学願書の所定の位置に**不足分の額の埼玉県収入証紙**を貼って、消印しないで提出すること。

(ウ) 県立高等学校から市立高等学校へ志願先を変更する場合は、又は、市立高等学校から県立高等学校へ志願先を変更する場合は、改めて所定の手続きにより納入すること。

(エ) 一度納入した入学選考手数料は返還しない。

#### イ 学習の記録等学年内評価分布表及び学習の記録等一覧表

志願先変更があったときは、出身中学校長は新たに出願した高等学校長に速やかに提出する。ただし、既に提出している高等学校の同一の課程に対しては、改めて提出する必要はない。

#### ウ 志願先変更証明書

「志願先変更願」が提出された場合は、当該高等学校長は「志願先変更証明書」を交付する。

### (3) 同一校の学科間等における志願先変更

同一校の学科間等において志願先変更を希望する者は、出身中学校長を経て、「志願先変更願」及び受検票を、出願している高等学校長に提出した後、新たに出願手続きをとること。

ただし、上記(1)の期間内に手続きを完了させること。

なお、志願先変更の手続きは、郵送によることはできない。

### (4) 第2志望のみの変更

(3)による。その際、受検票の備考欄等に「第2志望変更」と記載して交付する。

## 9 志願取消し

志願を取消す場合は、出身中学校長を経て、「志願取消届」及び受検票を速やかに本校校長に提出すること。

## 10 学力検査

(1) 志願者は、令和2年2月28日(金)に行われる学力検査を受検しなければならない。

(2) 急病その他やむを得ない事情により学力検査を受検できない場合は、その事由を証明する書類を出身中学校長を経て、当日までに本校校長に提出しなければならない。

なお、追検査の受検をする場合は「12追検査」による。

(3) 学力検査は、国語、社会、数学、理科及び英語の5教科で実施し、中学校学習指導要領に基づいて出題する。

英語にはリスニングテストを含む。

(4) 学力検査会場は、本校とする。

(5) 学力検査の日程は、次のとおりとする。

時間	8 : 4 5 ～ 9 : 2 0	9 : 2 5 ～ 1 0 : 1 5 (5 0分)	休	1 0 : 3 5 ～ 1 1 : 2 5 (5 0分)	休	1 1 : 4 5 ～ 1 2 : 3 5 (5 0分)	昼	1 3 : 3 0 ～ 1 4 : 2 0 (5 0分)	休	1 4 : 4 0 ～ 1 5 : 3 0 (5 0分)
教科等	一般諸注意	国 語	憩	数 学	憩	社 会	食	理 科	憩	英 語

(6) 学力検査の配点等については、選抜要領で定める。

(7) 障害のある志願者に対する配慮事項及び配慮が必要な場合の手続については、県の選抜実施要項（25ページ）による。

## 11 面接

実施しない。

## 12 追検査

(1) インフルエンザ罹患をはじめとするやむを得ない事情により、5教科全ての学力検査が受検できなかった志願者は令和2年3月4日（水）に実施する追検査を受検することができる。

(2) 中学校長は、志願者が学力検査を受検できなかった事情を踏まえ、志願者が追検査受検に該当すると判断した場合、速やかに（学力検査当日中に）本校校長に連絡するとともに「追検査受検願」を令和2年3月2日（月）正午までに本校校長に提出すること。

(3) 本校校長が、追検査の受検を承認したときは、「追検査受検承認証」を交付する。

(4) 追検査は、国語、社会、数学、理科及び英語の5教科で実施し、中学校学習指導要領に基づいて出題する。英語にはリスニングテストを含む。

(5) 「追検査受検願」を提出した志願者のうち、不登校などを対象とした特別な選抜、帰国生徒特別選抜、外国人特別選抜においては3月4日（水）に面接を実施する。

(6) 追検査の会場は、本校とする。

(7) 追検査の日程、配点等は、学力検査による。

## 13 選抜

選抜要領に従い、厳正に選抜を行う。

## 14 入学許可候補者の発表

(1) 日時・場所・方法

1 日 時	令和2年3月9日（月） 午前9時
2 場 所	本 校
3 方 法	受検番号を掲示する。 受検票を確認し「選抜結果通知書」を入学許可候補者に交付する。

(2) 入学許可候補者は、受検票を持参し、必要書類を受け取ること。

(3) 入学許可候補者の受検番号一覧を本校のホームページに掲載する。掲載時刻等の詳細は別に定める。

(4) 入学許可候補者が、やむを得ない事情により入学を辞退しようとするときは、辞退理由を記した「入学辞退届」（様式自由）を、出身中学校長を経て本校校長に提出すること。

## 15 その他

県内の中学校を卒業する見込みの者(卒業者を含む。)で、特別な事情を有する者の出願資格については別に定める。

# 帰国生徒特別選抜による募集

## 1 募集人員

普通科(280名)及び国際文化科(40名)計320名のうち8名以内

## 2 出願資格

一般募集の出願資格を有する者で、かつ次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者とする。

- (1) 日本国外における在住期間が、帰国時から遡り継続して、原則2年以上4年未満の者で、帰国後2年以内の者。
- (2) 日本国外における在住期間が、帰国時から遡り継続して、原則4年以上の者で、帰国後3年以内の者。

ただし、「帰国後2年以内」及び「帰国後3年以内」とは、原則として、帰国した日から令和2年2月1日現在で、それぞれ2年及び3年が経過していない場合をいう。

## 3 出願手続

- (1) 出願手続に関する期間は、普通科及び国際文化科の一般募集と同じ。
- (2) 出願に必要な関係書類等については、本校に問い合わせること。

## 4 志願先変更

帰国生徒特別選抜に出願した者は、1回に限り、他の帰国生徒特別選抜又は一般募集を行う高等学校に志願先を変更することができる。ただし、他の帰国生徒特別選抜を行う高等学校の「帰国生徒特別選抜による募集」に志願先を変更する者は、先に志願した高等学校長から交付された「帰国生徒特別選抜証明書」を添付すること。

## 5 学力検査・面接

一般募集の学力検査により行う。問題は他の志願者と同一とする。ただし、志願者は社会及び理科の2教科の学力検査は受検しない。

ただし、面接を実施する。

学力検査・面接の日程は、次のとおりとする。

時間	8 : 45 ～ 9 : 20	9 : 25 ～ 10 : 15 (50分)	休	10 : 35 ～ 11 : 25 (50分)	休	11 : 45 ～ 14 : 20	休	14 : 40 ～ 15 : 30 (50分)
教科等	一般諸注意	国語	憩	数学	憩	面接 (一人15分程度) (詳細は当日指示する)	憩	英語

## 6 選抜

選抜要領に従い、厳正に選抜を行う。

※ その他、不明な点については本校に問い合わせること。

# 外国人特別選抜による募集

## 1 募集人員

普通科(280名)及び国際文化科(40名)計320名のうち10名以内

## 2 出願資格

一般募集の出願資格を有する者で、かつ次の(1)及び(2)の条件を満たす者とする。

- (1) 保護者と共に県内に居住しているか、又は令和2年3月31日までに居住予定がある外国籍を有する者。
- (2) 原則として、在日期間が令和2年2月1日現在で通算して3年以内の者。

## 3 出願手続

- (1) 出願手続に関する期間は、普通科及び国際文化科の一般募集と同じ。
- (2) 出願に必要な関係書類等については、本校に問い合わせること。

## 4 志願先変更

外国人特別選抜に出願した者は、1回に限り、他の外国人特別選抜又は一般募集を行う高等学校に志願先を変更することができる。ただし、他の外国人特別選抜を行う高等学校の「外国人特別選抜による募集」に志願先を変更する者は、先に志願した高等学校長から「外国人特別選抜適用申請書」等の返却を受け、新たな志願先高等学校へ提出し、出願の手続を行うこと。

## 5 学力検査・面接

一般募集の学力検査により行う。問題は他の志願者と同一とする。ただし、志願者は国語、社会及び理科の3教科の学力検査は受検しない。

ただし、面接を実施する。

学力検査・面接の日程は、次のとおりとする。

時間	8 : 45 ～ 9 : 20	9 : 25 ～ 10 : 15	休	10 : 35 ～ 11 : 25 (50分)	休	11 : 45 ～ 14 : 20	休	14 : 40 ～ 15 : 30 (50分)
教科等	一般諸注意	指示に従う	憩	数 学	憩	面 接 (一人15分程度) (詳細は当日指示する)	憩	英 語

## 6 選抜

選抜要領に従い、厳正に選抜を行う。

※ その他、不明な点については本校に問い合わせること。